

第 4 次安来市行政改革大綱 実施計画

令和 2 年度 ～ 令和 7 年度



令和 6 年 1 1 月

安来市

～ 実施計画の基本的な考え方 ～

1. 実施計画の目的

『第4次安来市行政改革大綱』に示した重点事項を着実かつ、集中的に推進するための具体的な取り組みを示した計画です。

2. 実施計画の期間

令和2年度から令和7年度までの6年間とします。

ただし、今後の社会経済情勢、市民ニーズ及び財政状況等により、新たな取り組みの追加や推進状況に合わせた計画の見直しを図りながら実施します。

3. 実施計画の進行管理

実施項目は、担当課が関係課と調整を図りながら、実施項目のスケジュールに沿った取り組みを計画的に実行することとします。

行政改革担当課は、年度毎に実施項目の進捗状況を取りまとめ、行政改革の庁内組織である「安来市行政改革推進本部」と市民公募や関係団体の代表者で構成する「安来市行政改革審議会」に報告するとともに、市民にホームページ、市報等で公表するものとします。

各欄の語句等の説明は次のとおりです。

【実施項目】	… 『第4次行政改革大綱』に掲げる重点事項（大項目・中項目）に沿った改革項目
【取組内容】	… 実施項目に対する具体的な取り組み内容
【成果指標】	… 取り組みが目指す指標（数値目標）であり、具体的な数値で表せるものについては、目標を数値で記載
【目標数値】	… 各年度の取組内容について、数値化できるものは数値を記載し、数値化できないものはその取り組みを「実施」「検討」等で記載（なお、効果額が算出できるものは、効果額を記載）
【担当課】	… 実施項目を推進する課名
【第4次継続区分】	… 「新規」は第4次行政改革大綱実施計画に新たに取り組む項目で、「継続」は第3次行政改革大綱実施計画に引き続き継続して取り組む項目

No	実施項目	取組内容	成果指標	目標数値							担当課	第4次 継続 区分		
				R2	R3	R4	R5	R6	R7					
(Ⅰ) 公共施設等最適化について														
(Ⅰ) 公共施設等の管理運営														
1	インフラ施設の長寿命化の推進	壊れてから直す事後保全では高額 の補修費がかかるため、施設の全体 量を把握・分析した上で計画的に 点検や予防保全を行う。	橋梁点検数 (箇所)	当初目標	193	193	193	193	193		土木建設課	継続		
				変更目標									190	
				実績	213	152	152	169						
			老朽化した管渠の更新数 (箇所)	当初目標	2	2	2	2	7		水道工務課			
				変更目標									5	
				実績	13	13	13	10						
			農業集落排水施設の点検数 (箇所) ※機能強化を含む施設の分析・改修 の実施数	当初目標	－	3	3	3	3		下水道課			
				変更目標									0	
				実績	－	－	－	－						
(Ⅱ) 公共施設の統廃合・民営化・譲渡の推進														
2	普通財産の処分・貸付の促進	利用計画のない市有地等の普通財 産の計画的な処分や有償貸付を促 進する。	売却額 (千円)	効果額目標	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000		財政課	継続		
				変更目標									11,000	
				効果額実績	11,239	19,240	9,434	10,475						
			貸付額 (千円)	効果額目標	4,600	4,600	4,600	4,600	4,600				4,600	
				変更目標										
				効果額実績	3,005	2,851	2,777	2,837						
3	公共施設の民営化・譲渡	市民サービスの向上と施設コストの 低減のため、既に民間委託を行っ ている施設については譲渡を検討し 、直営施設についても利用状況、 近隣同種施設の有無等を勘案し、 整理・合理化について検討する。	施設の譲渡数 (件)	当初目標	1	－	－	－	－		福祉課	継続		
				変更目標		1	－	－	－				－	
				実績	－	－	－	－						
4	公共施設等総合管理計画の推進	計画の基本方針（施設総量の適正 化・予防保全・長寿命化・効率的 かつ効果的な管理運営）に基づき 公共施設マネジメントを推進する。	公有財産等の処分数 (件) ※総床面積の削減	当初目標	2	－	－	－	－		財政課	新規		
				変更目標										－
				実績	2	1	0	2						

No	実施項目	取組内容	成果指標	目標数値						担当課	第4次 継続 区分	
				R2	R3	R4	R5	R6	R7			
(2) 組織・機構について												
(1) 組織機構の見直し												
5	組織の再編・横断的な取組体制の構築	行政需要の変化に的確に対応するため、必要に応じ、組織の見直し・再編を行う。また、プロジェクトチームやワーキンググループの編成等により、横断的な取組体制を構築する。	—	当初目標	実施	実施	実施	実施	実施		政策企画課 人事課	継続
				変更目標						実施		
				実績	実施	実施	実施	実施				
(2) 職員の資質向上												
6	RPA・AIの導入	定型作業をRPA（ソフトウェア上のロボットによる業務工程の自動化）・AI（人工知能）で業務の標準化や効率アップを図り、職員の働き方改革を推進する。	導入、実証実験した業務数（件） ※検討を含む	当初目標	検討	検討	検討	検討	検討		各課	新規
				変更目標						検討		
				実績	5	4	4	5				
7	職員研修の充実、自発的な研修の受講	「安来市人材育成基本方針」に基づき、多様な研修機会の確保に努め、職員の政策形成能力、コミュニケーション能力等、資質の向上を図る。	階層別研修受講者数（人）	当初目標	100	100	100	100	100		人事課	継続
				変更目標						100		
				実績	106	118	132	118				
			専門研修受講者数（人）	当初目標	80	80	80	80	80			
				変更目標						80		
				実績	30	41	63	77				
8	人事評価制度の実施	現行制度の検証を行い、評価に基づく運用方法等を検証し、地方公務員法改正に対応した人事評価制度を確立する。	—	当初目標	実施	実施	実施	実施	実施		人事課	継続
				変更目標						実施		
				実績	実施	実施	実施	実施				
(3) 定員管理の適正化												
9	会計年度任用職員の適正配置	今後の定年延長や、民間委託等の導入状況の動向等を見極めながら、必要最小限度の配置に留める。	会計年度任用職員数（人）	当初目標	460	460	460	460	460		人事課	新規
				変更目標						460		
				実績	490	478	461	462				
10	定員管理計画の実施	令和5年度に策定した計画に基づき、定員管理の適正化に努める。 【変更前】 平成29年度に策定した計画に基づき、定員管理の適正化に努める。	職員数（人） ※毎年4月1日時点 ※消防・病院除く	当初目標	430	426	420	414	—		人事課	新規
				変更目標					418	420		
				実績	422	418	414	410				

No	実施項目	取組内容	成果指標	目標数値							担当課	第4次 継続 区分	
				R2	R3	R4	R5	R6	R7				
(4) 給与等の適正化													
11	給与等の適正化	給与や各種手当について、国や県、他市、民間の状況も考慮しながら、ラスパイレス指数が100を超えないよう適正化を図る。	ラスパイレス指数	当初目標	99.9	99.9	99.8	99.8	99.8		人事課	継続	
				変更目標						99.8			
				実績	100.1	99.4	99.5	99.5					
12	時間外手当の抑制	各課の業務量を分析した上で最適な人事配置を図るとともにノー残業デーの徹底、部署間の応援体制の柔軟化、代休・週休日の徹底により時間外手当を抑制する。	時間外手当総額 (千円) ※病院を除く全会計	当初目標	124,700	123,400	122,100	120,800	119,500		人事課	継続	
				変更目標						118,200			
				実績	90,788	121,344	106,520	99,477					
			当該年度時間外手当総額当初目標額－当該年度時間外手当総額実績額(千円)	効果額目標	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300				
				変更目標						1,300			
				効果額実績	33,912	2,056	15,580	21,323					
(5) その他													
13	介護人材育成支援事業の活用	65歳以上の高齢者人口が最大になると予想される「2040年問題」に対応するため、介護人材の確保・定着を図る。	利用事業所数 (件)	当初目標	3	3	3	3			介護保険課	新規	
				変更目標									
				実績	1	1	1	廃止					
			利用者数 (人)	当初目標	13	13	13	13					
				変更目標		10	10	10					
				実績	2	2	1	廃止					
		(1)介護職員初任者研修の実施 【新規設定】 介護職への就職希望者及び既存従事者でキャリアアップ志向の方を対象に資格取得を支援し、事業所マッチング及びキャリアアップに向けた支援を行う。	参加人数 (人)	当初目標									
				変更目標				15	15	15			
				実績				14					
		(2)介護人材定着支援事業の活用 【新規設定】 介護サービス事業所等の人材確保支援及び市内への定着促進を目的として、事業所運営法人に対して住宅手当又は社宅借上費用の一部を支援する。 補助金：3万円／月、最大36月以内	支援者数 (人)	当初目標									
				変更目標				8	16	24			
				実績				3					

No	実施項目	取組内容	成果指標	目標数値							担当課	第4次 継続 区分			
					R2	R3	R4	R5	R6	R7					
14	マイナンバーカードの交付拡大	国民の利便性の向上、行政の効率化、公平公正な社会の実現を目指すマイナンバー制度において、ほとんどの住民がマイナンバーカードを保有することを目指した国の施策に基づき、普及促進を図る。	交付数 (件)	当初目標	10,000	11,000	12,000	13,000	14,000		市民課	新規			
				変更目標			13,000	19,000	28,000	31,300			32,000		
				実績	11,912	16,798	27,220	30,953							
			交付率 (%)	当初目標	26.0	29.0	33.0	36.0	39.0				市民課	新規	
				変更目標			33.8	51.0	77.4	88.8					90.0
				実績	31.76	45.58	75.32	86.89							
15	各種証明書の交付サービスの拡大	マイナンバーカードを利用した証明書等コンビニ交付システムの活用の推進を図る。	コンビニ交付数 (件) ※住民票の写し・印鑑登録証明書・戸籍謄抄本・戸籍附票・所得証明・課税証明	当初目標	800	900	1,000	1,100	1,200		市民課	継続			
				変更目標			1,300	2,200	5,000	7,000					7,500
				実績	1,261	2,135	3,067	6,661							
16	業務マニュアルの作成	業務マニュアルを作成し、事務引継ぎ等の効率化、安定した市民サービスの提供を図る。	新たに作成したマニュアル数 (本)	当初目標	実施	実施	実施	実施	実施		各課	継続			
				変更目標						実施					
				実績	32本	7本	10本	6本							
17	オープンデータの公開と活用	市が保持している公共データを可能な限り積極的に公開し、そのデータを活用して地域課題の解決等を促進する。	公開ファイル数 (件)	当初目標	480	520	560	600	640		政策企画課	新規			
				変更目標						680					
				実績	582	620	741	810							
(3) 安定した財政運営について															
(1) 経費の削減															
18	選挙投票区の再編による適正配置と投票環境の向上	各投票区の有権者数や地理的条件を調査・分析し投票区の再編を図り、選挙経費の節減を図る。また、移動支援対策等の調査研究を行う。	—	当初目標	検討	検討	検討	検討	検討		選挙管理委員会	継続			
				変更目標						検討					
				実績	検討	検討	検討	検討							
19	行政コストの節減・行政サービスの向上	実施計画中、具体的な項目としては挙がっていないが、各課の創意工夫により行った独自の取り組み概要について、自由に記載する。	—	当初目標	実施	実施	実施	実施	実施		各課	新規			
				変更目標						実施					
				実績	実施	実施	実施	実施							

No	実施項目	取組内容	成果指標	目標数値							担当課	第4次 継続 区分
				R2	R3	R4	R5	R6	R7			
(2) 中長期的に継続可能な財政運営												
20	リサイクル（循環）型社会の実現	ごみの発生抑制や排出されたごみを可能な限り資源化して再利用することで、資源の有効活用を図る。また、焼却処理場や埋立処分量の削減と、処理コストの節減を図る。	リサイクル率（％） ※資源ごみ量÷総ごみ処理量（資源ごみ＋燃やすごみ＋埋立ごみ）	当初目標	25	25	25	25	25		環境政策課	新規
				変更目標						25		
				実績	23	21	23	22				
21	資料等のペーパーレス	紙をなくし、電子（決裁）化等を行うことにより、用紙・印刷・製本・配布・保管に要するコストや作業時間を圧縮し、労働時間を有効に活用するなど、働き方改革の有効な手段とする。	—	当初目標	実施	実施	実施	実施	実施		各課	新規
				変更目標						実施		
				実績	実施	実施	実施	実施				
22	自治体情報システムのクラウド化	共同でのクラウド化（自治体クラウド）の導入により、コスト削減、業務負担の軽減、業務の共通化・標準化、セキュリティ水準の向上及び災害に強い基盤を構築する。	—	当初目標	検討	検討	構築	検討	検討		情報管理課	新規
				変更目標						構築		
				実績	検討	検討	実施	実施				
23	公用車の導入方法の検討	職員が通常使用する公用車の適正な台数配置や利用状況等について管理・分析を行う一方、計画的な調達（更新）と多様な調達方法を検討する。	—	当初目標	検討	検討	検討	検討	検討		総務課	継続
				変更目標						検討		
				実績	検討	検討	検討	検討				
(3) 公債費等の管理												
24	計画的な市債の発行	投資的事業の精査を行い、適正な市債発行を行い、市債残高の適正化を図る。	市債残高（億円）	当初目標	349	331	310	290	270		財政課	継続
				変更目標		329	304	285	273	272		
				実績	340	321	296	278				
(4) 基金の適正運用												
25	計画的な基金の管理	長期的視野に立った計画的な財政運営を行うため、財政調整基金をはじめ特定目的基金の適正管理を行う。	基金残高（億円）	当初目標	44	36	27	17	7		財政課	継続
				変更目標		44	50	45	42	41		
				実績	54	52	52	52				
26	基金運用の見直しの検討	基金の管理及び運用について総括的に現状を分析し、基金が当初の事業目的に効率的に使用されているか、適正な基金の規模及び管理・運用状況を検証する。	—	当初目標	検討	検討	検討	検討	検討		財政課	新規
				変更目標						検討		
				実績	実施	実施	実施	実施				

No	実施項目	取組内容	成果指標	目標数値							担当課	第4次 継続 区分
				R2	R3	R4	R5	R6	R7			
(5) 収納率の向上と受益者負担の適正化												
27	市税の収納率向上	市税の滞納税額の縮減を図り、収納率の向上を図る。	市税収納率 (%) ※現年度	当初目標	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9		税務課	継続
				変更目標					98.9			
				実績	98.5	99.3	99.2	98.9				
			効果額実績＝前年度調定額×(今年度収納率－前年度収納率)	効果額実績	▲ 32,828	41,207	▲ 328	▲ 16,080				
28	上水道料金の収納率向上	上水道料金の滞納額の縮減を図り、収入の確保に努める。悪質滞納者へは、給水停止などの対策を強化する。	上水道料金収納率 (%) ※現年度	当初目標	91.0	91.0	91.0	91.1	91.1		水道管理課	継続
				変更目標					91.1			
				実績	90.8	90.9	90.7	90.75				
			前年度調定額×(今年度収納率－前年度収納率) (千円)	効果額目標	430			840				
				効果額実績	▲ 1,932	1,031	▲ 1,511	412				
29	下水道使用料等の収納率向上	下水道の受益者に対し、分担金制度を周知徹底して確実な納入を促し、公平性の確保を図る。また、未収金の収納確保と未接続世帯の解消に努める。	下水道使用料収納率 (%) ※現年度	当初目標	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0		下水道課	継続
				変更目標	85.0	85.0	85.0	85.0	82.0	82.0		
				実績	86.9	87.0	86.5	81.9				
			効果額実績＝前年度調定額×(今年度収納率－前年度収納率)	効果額実績	▲ 63,164	541	▲ 2,892	▲ 28,322				
			受益者負担金収納率 (%) ※現年度	当初目標	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0			
				変更目標					99.0			
				実績	98.2	98.5	99.7	99.9				
			効果額実績＝前年度調定額×(今年度収納率－前年度収納率)	効果額実績	125	48	239	22				
30	保育料の収納率向上	保育所、認定こども園及び幼稚園の保育料の収納率を個別対応により向上させる。	保育料収納率 (%) ※現年度	当初目標	99.0	99.0	99.0	99.0	99.0		子ども未来課	継続
				変更目標					99.5			
				実績	99.50	99.80	99.74	99.97				
			効果額実績＝前年度調定額×(今年度収納率－前年度収納率)	効果額実績	▲ 118	174	▲ 22	96				
(6) 自主財源の確保												
31	滞納処分の積極的な実施	納税者の利便性を図るとともに、公平・公正な税務行政の信頼を維持するために、適正な滞納整理に努める。	滞納処分数 (件)	当初目標	100	100	100	100	100		税務課	継続
				変更目標					200			
				実績	299	324	202	270				
			効果額実績＝滞納処分金額 (千円)	効果額実績	15,163	18,056	10,073	9,524				

No	実施項目	取組内容	成果指標	目標数値							担当課	第4次 継続 区分	
					R2	R3	R4	R5	R6	R7			
32	有料広告事業の推進	市有財産（各種印刷物、ホームページ、公用車、イエローバス等）への有料広告掲載を推進する。	広告数 （件）	当初目標	7	8	9	10	11		秘書広報課 地域振興課 総務課	継続	
				変更目標					7	9			
				実績	5	6	5	5					
			広告収入額 （千円）	効果額目標	294	347	399	451	503				
				変更目標						399			
				効果額実績	193	254	193	165					
33	ふるさと寄附制度の推進	安来市の魅力や、ふるさと寄附制度について広くPRを行うことにより、寄附の推進を図る。	寄附金額 （千円）	当初目標	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000		政策企画課	継続	
				変更目標						640,000			
				実績	628,089	511,839	536,581	583,251					
			寄附金額－経費 （千円）	効果額目標	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000				
				変更目標						320,000			
				効果額実績	333,219	259,811	303,945	283,254					
34	下水道使用料の見直し	—	当初目標	検討	実施	検討	実施	検討		下水道課	新規		
			変更目標	検討	実施	実施	検討	検討	検討				
			実績	検討	実施	実施	検討						
(7) 公会計制度改革の推進													
35	統一的な基準による財務書類の活用	固定資産台帳等を基に作成した財務書類による財務状況の分析、公共施設マネジメントへの活用を図る。	—	当初目標	検討	検討	検討	検討	検討		財政課	継続	
				変更目標						検討			
				実績	検討	検討	検討	検討					
(8) 特別会計等繰出金の抑制													
36	公営企業への負担金及び特別会計繰出基準の検証	使用料の収納率の向上、料金体系の見直し等による歳入の確保、事務事業の見直しによる経費の削減を行う。	・特別会計繰出基準額 ・特別会計繰出金等総額 （百万円）	当初目標	4,370	4,042	3,895	3,922	3,877		財政課	継続	
				変更目標			4,035	3,870	3,892	3,924			3,972
				実績	3,952	3,826	3,792	3,861					

No	実施項目	取組内容	成果指標	目標数値							担当課	第4次 継続 区分
				R2	R3	R4	R5	R6	R7			
(9) その他												
37	公共交通の利便性向上	移動手段の確保が必要な高齢者等が増加することが予想されるため、利用状況を把握することにより、利便性の高い交通体系の構築を図る。	イエローバスの年間延乗車数（人）	当初目標	309,000	306,000	303,000	300,000	297,000		地域振興課	新規
				変更目標						294,000		
				実績	256,843	259,724	261,408	276,791				
			人口に対するイエローバスの年間利用率（%） ※年間延乗車数÷市人口	当初目標	800	800	800	800	800			
				変更目標						800		
				実績	685	705	723	777				
38	公共下水道処理区（安来流域関連）における未整備面積の解消	「安来市生活排水処理施設整備基本計画」に基づき、公共下水道未整備地区における早期の普及を図るため、従来の整備計画区域の見直しや縮小を行いながら推進する。	未整備面積（ha） ※5年間累計で62.3haを解消 ※整備目標面積640.1haのうち、482.5haは整備済み	当初目標	37	27	16	8	－		下水道課	新規
				変更目標	16.1	2.5	21.7	13.9	8.1	10.2		
				実績	16.1	2.48	12.69	9.43				
39	健康増進事業の推進	「健康やすぎ21」（第3次健康増進計画・第2次食育推進計画）、安来市国民健康保険データヘルス計画に基づき、生活習慣病予防など健康増進事業を推進する。	特定健診受診率（%） ※40～74歳までの国民健康保険加入者（法定報告に基づく前々年度の数値）	当初目標	40.0	43.0	45.0	50.0	55.0		いきいき健康課	新規
				変更目標					48.0	51.0		
				実績	39.0	43.0	43.0	45.0				
			糖尿病予備群推定数の割合（%） ※市町村国保特定健康診査等結果データに基づく前々年度の数値	当初目標	18.0	17.0	16.0	15.0	14.0			
				変更目標					18.0	13.4		
				実績	20.0	19.0	21.0	20.0				
(4) 市民との協働について												
(1) 住民・地域参加型による行政運営の推進												
40	各種審議会等における女性委員の登用の推進	「安来市男女共同参画計画」に基づき、各種審議会等における女性委員の登用を推進する。	女性委員の登用率（%）	当初目標	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0		人権施策推進課	継続
				変更目標						40.0		
				実績	21.9	23.1	25.8	25.4				
41	パブリックコメントの実施	広く市民の意見を受け入れ、公平公正で開かれた市政の実現のためパブリックコメントを実施する。	—	当初目標	実施	実施	実施	実施	実施		政策企画課	継続
				変更目標						実施		
				実績	2件	3件	3件	9件				
42	包括連携協定の推進と活用	地域が抱える社会課題に対して、自治体と民間企業等が双方の強みを生かして協力しながら課題解決を図る。	新規包括連携協定締結数（件）	当初目標	5	5	5	5	5		各課	新規
				変更目標						5		
				実績	1	2	3	4				

No	実施項目	取組内容	成果指標	目標数値							担当課	第4次 継続 区分
					R2	R3	R4	R5	R6	R7		
43	ボランティア団体・NPO 法人との協働の推進	ボランティア団体ネットワークと連携し、ボランティア団体、NPO法人との連携を図る。	登録団体数 (件)	当初目標	30	30	30	30	30		地域振興課	継続
				変更目標		16	16	16	16	16		
				実績	16	16	14	14				
			会員登録者数 (人)	当初目標	500	500	500	500	500			
				変更目標						500		
				実績	686	627	303	308				
44	コミュニティ活動への助成制度	地域づくり支援事業補助金等を活用し、コミュニティ振興への誘導を図る。 【変更前】 地域トライアングル事業補助金や、元気いきいき補助金等を活用し、コミュニティ振興への誘導を図る。	支援団体数 (件)	当初目標	30	30	30	30	30		地域振興課	継続
				変更目標						40		
				実績	26	26	44	45				
45	ボランティア活動への積極的な参加	地域での社会参加に意欲的な市民の知識・技術・経験を積極的に生かすことができるよう、活動の場所や機会の確保を図り、地域を活性化するための仕組みづくりを目指す。	ボランティア参加数 (人) ※刃物まつり	当初目標	40	40	40	40	40		やすぎ暮らし推進課 観光振興課 環境政策課	継続
				変更目標				20	20	20		
				実績	0	0	0	20				
			ボランティア参加数 (人) ※月の輪まつり	当初目標	50	50	50	50	50			
				変更目標						50		
				実績	0	0	28	0				
			ボランティア参加数 (人) ※クリーンアップ	当初目標	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000			
				変更目標				3,500	3,500	3,500		
				実績	0	2,405	2,858	3,515				
(2) 情報発信の推進												
46	出前講座の充実	職員が講師を務める出前講座のメニューの充実などを図り、各種制度や市政などの情報提供を積極的に行う。	メニュー数 (件)	当初目標	20	20	20	20	20		地域振興課	継続
				変更目標						20		
				実績	22	20	21	21				
			実施数 (回)	当初目標	50	50	50	50	50			
				変更目標						50		
				実績	23	40	27	39				
			受講者数 (人)	当初目標	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500			
				変更目標						1,500		
				実績	613	1,245	745	899				

No	実施項目	取組内容	成果指標	目標数値							担当課	第4次 継続 区分
				R2	R3	R4	R5	R6	R7			
(5) 魅力あるまちづくりについて												
(1) 人口対策												
47	結婚しやすい環境づくり	関係機関と連携し、結婚を望む方の出会いを支援する。	市が行う結婚活動支援事業による成婚数 (組)	当初目標	4	4	4	4	4		やすぎ暮らし推進課	継続
				変更目標						4		
				実績	4	10	5	1				
48	地域が一体となった子育て支援	放課後児童クラブを充実させ、利用促進を図り、子育て世代の支援に取り組む。	放課後児童クラブ数 (箇所)	当初目標	15	16	16	16	16		教育総務課	継続
				変更目標		17	17	17	17	18		
				実績	15	17	17	17				
			放課後児童クラブ入所希望児童受入率 (%)	当初目標	90	100	100	100	100			
				変更目標						100		
				実績	92	99	98	97				
49	ものづくり産業・農林業の振興と担い手の確保・育成	企業立地促進奨励金事業等を通じ、企業の投資拡大を図る。 就農希望者等を対象に短期間農家体験を行い、就農に対する興味を深めてもらい、新規就農研修へ誘導する。さらに、これらに住居の提供を加え、必要な要素をパッケージ化した支援を行う。	市外からの誘致企業数 (件)	当初目標	1	1	1	1	1		やすぎ暮らし推進課 農林振興課	継続
				変更目標						1		
				実績	0	0	0	2				
			新規就農者数 (人)	当初目標	2	2	2	2	2			
				変更目標						2		
				実績	3	4	2	2				

●「効果額目標」を掲げた取組みの、目標額と実績額

(単位：千円)

実施計画の大項目	目標と実績	R2	R3	R4	R5	R6	R7	合計
(1) 公共施設等最適化について	目標	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	15,600	93,600
	実績	14,244	22,091	12,211	13,312			61,858
(2) 組織・機構について	目標	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	7,800
	実績	33,912	2,056	15,580	21,323			72,871
(3) 安定した財政運営について	目標	250,724	250,347	250,399	251,291	250,503	320,399	1,573,663
	実績	331,480	261,096	302,627	283,831			1,179,034
(4) 市民との協働について	目標	0	0	0	0	0	0	0
	実績	0	0	0	0	0	0	0
(5) 魅力あるまちづくりについて	目標	0	0	0	0	0	0	0
	実績	0	0	0	0	0	0	0
合計	目標	267,624	267,247	267,299	268,191	267,403	337,299	1,675,063
	実績	379,636	285,243	330,418	318,466	0	0	1,313,763